

葛巻町教育委員会「放課後子ども教室推進事業」

取組事業名

- 葛巻町放課後子ども教室事業
(葛巻わいわい遊びの学校、小屋瀬キッズスペース、江刈わいわいスペース、いつかいち子どもの城)

岩手県葛巻町

学校名

- 葛巻小学校、小屋瀬小学校、江刈小学校、五日市小学校

※該当する内容に○

活動内容	学校支援	学習支援	部活動指導	美化・環境整備	登下校指導	学校行事・その他
	放課後等支援	学習支援 ○	体験・交流活動 ○	遊び・スポーツ ○	学童クラブとの連携	その他
	学校と地域の協働学習	復興学習	防災教育	伝統文化・芸能 ○	職業体験・キャリア教育	イベント・行事・その他
	家庭教育支援	家庭教育講座	親子参加行事	サロン・相談対応	家庭訪問相談	その他
	地域課題に応じた額習	高齢者支援	心のケア・健康管理	生活再建・地域づくり	地域人材育成	その他

取組概要

【葛巻町放課後子ども教室事業】

「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業」の委託を受けて放課後の居場所の確保し、友達との学習・遊び、体験の場を提供する。

- 全ての教室：放課後の学習支援、自由な遊び活動。
- 一部の教室：「手洗い講習会」や「郷土食作り」等の体験活動。

事業成果

○ 【葛巻町放課後子ども教室事業】

- 4教室で、のべ259日、のべ3141人の児童の安心・安全な居場所を確保することができた。

○ 「手洗い講習会」

- 県食品衛生協会岩手支部葛巻分会を講師として招き、子どもたちに正しい手洗いの仕方を伝授した。
- 岩手町のご当地ヒーロー「キャベツマン」が来たことにより、楽しく手洗いの仕方を学ぶことが出来た。
- 参加人数：計56人（葛巻小学校20人、江刈小学校15人、五日市小学校21人）



○ 「郷土食『へっちょこだんご』づくり」

- 町更生保護女性の会を講師として郷土食である「へっちょこだんご」づくりを行った。
- 自分たちで実際につくることにより、「食」に対する興味と「生きる力」を育むことができた。
- 世代間交流の場となり、郷土食を後世に伝えることが出来た。
- 参加人数：21人（葛巻小学校1年生：1人、2年生：4人、3年生：4人、4年生：2人、5年生：10人）



課題と今後の取組

(課題) 人口減少と中学年・高学年のクラブ・委員会活動により、教室1回あたりの参加人数が少なくなっている。

(今後の取組) 各教室の参加人数の維持・増加のために様々な体験・活動を行っていききたい。